

「九州の自立を考える会」定例総会が開催されました!!

令和4年10月12日（水）、ホテルニューオータニ博多において、当協議会の藏内勇夫会長が会長を務めている「九州の自立を考える会」の令和4年度定例総会が開催されました。



<https://www.kyushu-jiritsu.jp/>

第一部の議案審査では、第2号議案として「一般財団法人ワンヘルス推進支援機構（仮称）の設立について」が上程されました。

「九州の自立を考える会」が設立者として金300万円を拠出し、一般財団法人ワンヘルス支援機構（仮称）を設立するものです。

満場一致で賛同、可決されました。

第二部では、藏内勇夫会長挨拶の後、（一社）九州観光機構の唐池恒二会長の基調講演が「夢見る力が「気」をつくる」と題して行われました。



【藏内会長挨拶】

来月の11月に福岡市でアジア獣医師会連合（FAVA）大会があります。ここで、私はアジアの会長に就任させていただきます。加盟国23カ国に、わが国が持つ、特に福岡県が持つワンヘルスの知識、色んな取り組みを広く普及していきたいと思っています。

そこで、知事等のご協力をいただいて、FAVAのワンヘルスに特化した事務所を福岡県に誘致したいと取り組みましたところ、FAVA執行部会議で満場一致で決定をいただきました。

知事に「FAVA ワンヘルス事務所」の設置について場所等の相談を致しました。そこで、県からは、一つの提案をいただいております。

25年前に、我々はハビタット国連組織を福岡に誘致することができました。

先日、ハビタットの事務局長がナイロビから県議会においでになりました。

「ハビタットは、発展途上国の居住改善を行うことによってその地域の人間の健康を支えています。ワンヘルスも感染症対策等をして人間の健康を支えているわけであります。この福岡事務所の誘致が決定したら、福岡事務所同士で同じアジア・オセアニア地域の組織になるわけですから、共同のプロジェクトを立ち上げましょう。もし誘致が成功したらぜひやりましょう。」といった話をしたところであります。

これからは、「九州の自立を考える会」の皆さん方の力を借りながら、我々の成長戦略等々の実現に、いよいよ邁進をしていかなければならない時が来たと思っています。

私共役員は、全力で取り組んでまいる決意でございます。



唐池恒二・九州観光機構会長

【基調講演：概要】

2009年のことです。九州新幹線が2年後（2011年）に完成し開業します。

新幹線ができるということは、夢がなくなるということです。

次の夢は、『世界一の豪華列車』をつくろうということになりました。

「気」とは、天地間を満たし、宇宙を構成する基本と考えられるもので、万物が生ずる根源、生命の原動力となる勢い活力の源です。

「気」というのは、エネルギーで、思いと手間を込めた商品です。

「気」のエネルギーは「感動」のエネルギーにということです。

夢見る力がその「気」を創っていくということです。

完成した『ななつ星』は、2013年10月15日に「夢をのせて」走り始めました。

2022年10月14日

福岡ワンヘルス協議会・事務局